発表プログラム　9 月 19 日（木）

開始時刻	6 階プレゼンルーム	7 階大会議室
	座長　木村　妙子	座長　大林　由美子
10:00	BO01　伊藤　萌　ウミニナ類巻貝 3 種の濾過能力と水温の関係	PO01　一戸　凌　円錐形ナセラリア類放散虫の仮足による姿勢制御と生態
10:15	BO02　山田　勝雅　干潟ベントスの形質データベース：機能的多様性の空間変異	PO02　仲村　康秀　単細胞動物プランクトン (フェオダリア類・放散虫類) の骨格構造と系統関係
10:30	BO03　東　幹夫　諫早湾潮止め後 23 年間の有明海底生動物群集の経年変化	（休憩）
10:45	（休憩）	座長　山田　雄一郎
	座長　山本　智子	PO03　剣持　瑛行　駿河湾沖合域および折戸湾における海産枝角類の個体群動態
11:00	BO04　川井田　俊　宍道湖に繁茂する糸状緑藻のシオグサ類が底生生物の餌資源利用に及ぼす影響	PO04　髙山　佳樹　高個体密度環境に対する浮遊性カイアシ類 *Acartia steueri* の応答
11:15	BO05　向田　知樹　噴火湾におけるホタテガイおよびヨーロッパザラボヤの餌競合	PO05　黒沢　則夫　日本沿岸に生息するカイアシ類 *Acartia steueri* の生物地理学的解析
		座長　松浦　弘行
11:30	BO06　土屋　健司　メタン由来炭素の大型底生無脊椎動物への寄与	PO06　西部　裕一郎　沿岸性カイアシ類の緩発性休眠卵：その生理学的特性と生活史における役割
11:45	11:45–13:00　昼食・休憩	PO07　山口　篤　肉食性カラヌス目カイアシ類 *Paraeuchaeta* 属に見られる発育に伴う鉛直移動と脱皮間成長の関係
12:00		PO08　小林　真輝　南大洋浮氷中に見いだされるハルパクチクス目カイアシ類の分類学及び遺伝学的解析
		12:15–13:00　昼食・休憩
13:00–14:00　ポスター発表コアタイム 1（奇数番号）		

発表プログラム　9 月 19 日（木）続き

開始時刻	6 階プレゼンルーム	7 階大会議室
	座長　山北　剛久	座長　下出　信次
14:00	BO07　堀　正和　温暖化緩和・適応策としてのアマモ場を利用したカキ養殖の試み	PO09　伊東　宏　駿河湾におけるメソ・マクロ動物プランクトンの季節群集とその生物量, 生産速度
14:15	BO08　仲岡　雅裕　マイクロプラスチックのベントスへの影響は地球温暖化と共に深刻になるか？キタノムラサキイガイによる検証	PO10　見﨑　日向子　生化学マーカーを用いたサクラエビの食性解析
14:30	BO09　大田　直友　代償干潟におけるシオマネキ個体群の形成過程モニタリング	PO11　名取　則明　SEM を用いたプランクトン定量法の海産プランクトンへの応用
14:45	BO10　北川　昇　台風および冬の波浪がもたらす砂質干潟の底質攪乱と底生生物への群集組成への影響	PO12　木元　克典　レーザーアブレーション ICP-MS による有殻翼足類殻中の微量金属元素分析
15:00	（休憩）	（休憩）
	座長　柳　研介	座長　豊川　雅哉
15:15	BO11　磯村　尚子　多種同調産卵する地域におけるミドリイシ属サンゴ集団の遺伝的関係	PO13　飯田　茜　東南アジアで大量発生する食用大型クラゲ類 2 種のポリプの成長・無性生殖に及ぼす水温・塩分の影響
15:30	BO12　山守　瑠奈　ウニの殻に瘻を形成するヤドリエボシ類の系統と生態	PO14　西川　淳　ミズクラゲ *Aurelia coerulea* ポリプ期の成長・無性生殖におよぼす着底姿勢の影響
15:45	BO13　山川（矢敷）彩子　沖縄島カーミージーにおけるハタゴイソギンチャクと共生生物	PO15　松島　伸代　東京湾におけるヒドロクラゲ類とクシクラゲ類の群集構造に関する研究
16:00	BO14　佐久間　啓　集団拡大時期に基づく推定進化速度が明らかにするナミノリソコエビ *Haustorioides japonicus* の集団史	PO16　戸篠　祥　琉球列島で採集されたハナガサクラゲ属の 1 種（ヒドロ虫綱:淡水クラゲ目）
16:15	（休憩）	（休憩）

発表プログラム　9 月 19 日（木）続き

開始時刻	6 階プレゼンルーム	7 階大会議室
		座長　西部　裕一郎
16:30	日本ベントス学会奨励賞受賞記念講演	PO17　刘　鑫　琵琶湖の動物プランクトンにおける成長速度と水温、餌条件、個体数密度の関係
16:45		PO18　山田　雄一郎　芦ノ湖における動物プランクトン群集組成の季節変化
17:00		PO19　太田　尚志　沿岸プランクトン生態系に及ぼすスギ花粉の影響 1（海水中スギ花粉の検出法と現存量）
17:15		PO20　大林　由美子　菌類様原生生物ラビリンチュラ類の細胞外プロテアーゼ
17:30	日本ベントス学会 2019 年度総会	
19:00–21:00　懇親会（クーポール会館）		

発表プログラム　9 月 20 日（金）

開始時刻	6 階プレゼンルーム	7 階大会議室
	座長　石井　健一郎	座長　石田　惣
10:00	PO21　小原　静夏　瀬戸内海西部から種子島沖までの基礎生産構造の連続モニタリング	BO15　大城　匡平　貝殻を利用するホシムシ類の種多様性の解明
10:15	PO22　矢野　諒子　珪藻 *Skeletonema costatum* における栄養塩制限状態と強光阻害の関係	BO16　杉山　高大　ヒトデ共生性多毛類 *Asterophilia* 属のナマコ類からの発見
10:30	PO23　外丸　裕司　海産珪藻 *Chaetoceros* 属に感染する多様なウイルス検出の試み	BO17　木戸　まい子　日本海におけるノロゲンゲ類隠蔽種の発見と 20 年間の分布水深の変化
10:45	PO24　辻　彰洋　珪藻試料の重液分離について	（休憩）
		座長　後藤　龍太郎
11:00	（休憩）	BO18　石山　玄樹　地理的隔離か水深差か？－チヂワバイ属巻貝から探る深海ベントスの多様化プロセス
	座長　西谷　豪	
11:15	PO25　湯浅　光貴　有害赤潮藻 *Chattonella* 属における活性酸素種産生の生理学的意義	BO19　中村　大亮　三崎産貝形虫 *Bicornucythere bisanensis* にみられる形態学的多様性
11:30	PO26　市川　隆祥　有害赤潮藻 *Chattonella* 属における活性酸素種産生の制御機構の解析	BO20　太田　未来　二枚貝類の潜没様式と足表面の粒子運搬
11:45	PO27　中野　善　ベイズ更新を用いたシャットネラ赤潮の発生予察	11:45–13:00　昼食・休憩
	12:00–13:00　昼食・休憩	
13:00–14:00　ポスター発表コアタイム 2（偶数番号）		
	座長　嶋田　宏	座長　大越　健嗣
14:00	PO28　長谷川　万純　褐虫藻 *Symbiodinium minutum* 由来のロドプシン遺伝子の探索と機能解析	BO21　矢萩　拓也　深海熱水性腹足類の初期生活史：貝殻酸素同位体比および微量元素分析による推定
14:15	PO29　山﨑　康裕　有害渦鞭毛藻 *Heterocapsa circularisquama* の株間における毒性と発現遺伝子の比較	BO22　小森田　智大　水産有用二枚貝類の粒状排泄物に含まれる生元素含量の特徴：メタデータ解析によるアプローチ

発表プログラム　9 月 20 日（金）続き

開始時刻	6 階プレゼンルーム	7 階大会議室
	座長　嶋田　宏	座長　大越　健嗣
14:30	PO30　山本圭吾　有毒渦鞭毛藻 *Alexandrium tamarense* の増殖過程における鉛直分布の変化	BO23　梅原　亮　瀬戸内海における長期的な海底環境の変化
14:45	PO31　足立　真佐雄　“海藻付着性”新奇有毒渦鞭毛藻 *Alexandrium* 属藻の発見：分子系統、形態学的特徴、毒性および本邦沿岸域における分布	BO24　海上　智央　石川県七尾湾海岸のベントス相
15:00	（休憩）	（休憩）
	座長　西川　哲也	座長　松政　正俊
15:15	PO32　紫加田　知幸　赤潮渦鞭毛藻 *Karenia mikimotoi* の光順応	BO25　金谷　弦　ホソウミニナのいなくなった震災後の干潟で何が起こっていたのかー密度操作実験による検証ー
15:30	PO33　小田　達也　*Karenia mikimotoi* の活性酸素産生能及び溶血活性に関する研究	BO26　佐藤　慎一　東日本大震災後の仙台湾蒲生干潟におけるアサリの生殖周期の解析
15:45	PO34　今井　一郎　函館湾における有害渦鞭毛藻 *Karenia mikimotoi* 赤潮の発生と津軽海峡における分布	BO27　森　敬介　干潟生物調査を通した環境教育と地域興し
16:00	（休憩）	（休憩）
	座長　一宮　睦雄	座長　高田　宜武
16:15	PO35　西川　哲也　明石海峡部における冬季植物プランクトン群集の動態ー3 か年の比較	BO28　青木　優和　光質に対するニホンコツブムシの反応
16:30	PO36　石井　健一郎　大阪湾海底泥における微細藻類休眠期細胞の水平及び垂直分布から環境変動を探る	BO29　和田　哲　エゾボラの繁殖に関わる雌雄間相互作用
16:45		BO30　小林　元樹　コメツキガニとヤマトオサガニの遺伝的集団構造
17:00		BO31　福森　啓晶　イボニシ C 型・P 型は別種か？SNP 解析による遺伝構造比較

発表プログラム　9 月 20 日（金）続き

開始時刻	6 階プレゼンルーム	7 階大会議室
17:30		（休憩）
		座長　中尾　有利子
17:45		BO32　山下　博由　日本産カキ（イタボガキ科）の分類　現状と問題点
18:00		BO33　柳　研介　見直しが進むクマノミ類の宿主イソギンチャク類の分類
18:15		BO34　自見　直人　お台場海浜公園で発見されたコイソメ科多毛類の未記載種

ポスター発表プログラム（プランクトン学会）

掲示場所：6 階演習室 4

掲示期間：9 月 19 日（木）10:00–9 月 20 日（金）18:30

奇数番号　コアタイム：9 月 19 日 13:00–14:00		偶数番号　コアタイム：9 月 20 日 13:00–14:00	
PP01	野宮　岳人　淡水性シアノバクテリアスイゼンジノリの自生地, 移植地および養殖地の変遷	PP02	Jannatul Ferdaus Ara　Effect of typhoons on the phytoplankton of Lake Kasumigaura (Japan)
PP03	Huanan Gao　Respiration rate of *Daphnia magna* in different densities using an optical oxygen meter	PP04	大竹　裕里恵　ミジンコ個体群動態と生物的・非生物的環境要因の相互作用：古陸水学による長期変動の再現
PP05	Haruka Takemura　Individual-Based Model for the phenology of Lake Biwa's main zooplankton, *Eodiaptomus japonicus*: *Calibration and future direction*	PP06	萩原　綾美　広島県賀茂川河口干潟における底生珪藻類の出現動態に関する研究
PP07	萩原　洋二　広島県尾道水道に出現する珪藻プランクトンの長期変動（2009～2018 年）	PP08	深井　悠里　北部ベーリング海の海底堆積物中における珪藻類休眠期細胞: 発芽と光強度の関係
PP09	藤井　ゆめの　陸上起源の有害物質が珪藻および鞭毛藻類に及ぼす影響	PP10	一宮　睦雄　親潮域におけるパルマ藻群集の季節変動
PP11	倉谷　京介　栄養成分組成の異なる海産ミドリムシと餌料珪藻の複合給餌がアサリ稚貝の殻長の成長に与える影響	PP12	奥　修　落射照明法による珪藻被殻の観察
PP13	相澤　明香里　陸奥湾底層における硝化活性に対する異なるアンモニア酸化微生物の寄与とその見積もり	PP14	嶋田　宏　UV レジンを用いた動物プランクトン封入標本の試作
PP15	風間　健宏　基礎生産速度をリアルタイムで知る：高速フラッシュ蛍光光度法（FRRf）によるアプローチ	PP16	西谷　豪　日本および韓国沿岸域から単離した夜光虫の遺伝的多様性
PP17	寒川　清佳　異なる遺伝子領域による海洋プランクトン群集の DNA メタバーコーディング	PP18	Yousuke Sano　Forecasting the habitat of an estuarine copepod: importance of adaptation
PP19	Mitsuki Ohhashi　Modeling the combined effects of warming and metallic stress on the tropical copepod *Pseudodiaptomus annandalei*	PP20	徳弘　航季　北極海における大型カイアシ類 *Calanus hyperboreus* の個体群構造の季節変化とその海域間比較
PP21	下出　信次　浮遊性カイアシ類 *Calanus sinicus* の固定試料を活用した卵生産速度の推定式の検討	PP22	近藤　裕介 日本産 *Gigantocypris* 属の出現記録と種同定の報告
PP23	豊川　雅哉　昭和初期にもあったエチゼンクラゲの大発生	PP24	川勝　美優　岩手県越喜来湾沿岸におけるオタマボヤ類の季節的消長と発光現象
PP25	小泉　佳祐　和歌山県・田辺湾で採集された裸殻翼足類	PP26	佐藤　直　アリューシャン列島ウニマック水道における動物プランクトン群集の水平・鉛直分布: 特に浮遊性翼足類とオキアミ類の高密度分布について
PP27	小澤　祐斗　エビ綱におけるアスタキサンチンの *cis-trans* 異性体の分析法の検討		

ポスター発表プログラム（ベントス学会）

掲示場所：7 階小会議室 1+2

掲示期間：9 月 19 日（木）10:00–9 月 20 日（金）18:30

奇数番号　コアタイム：9 月 19 日 13:00–14:00		偶数番号　コアタイム：9 月 20 日 13:00–14:00	
BP01	松岡　佳子　佐敷干潟における捕食防止柵を用いたアサリ高密度パッチ再生実験	BP02	小山　愛佳　緑川河口干潟におけるハマグリの分布と季節変動
BP03	須賀　康貴　炭素・窒素安定同位体比分析による荒尾干潟の底生生物群集の食物網解析	BP04	嶋田　祐輝　白川河口干潟におけるアサリ（*Ruditapes philippinarum*）個体群の動態を制御している要因
BP05	遠藤　雅大　ミナミコメツキガニの摂餌が干潟の有機物除去に果たす役割と摂餌行動に変異をもたらす要因	BP06	奥迫　優　瀬戸内海中央部の江田島・倉橋島における干潟ベントスの分布状況
BP07	立石　朋　菊池川河口域に生息するヤマトシジミ（*Corbicula japonica*）の個体群動態に豪雨が及ぼす影響	BP08	柚原　剛　伊豆半島南端の河口干潟（青野川・大賀茂川）のベントス相
BP09	鈴木　聖宏　万石浦人工干潟における外来生物サキグロタマツメタのアサリへの捕食量の推定	BP10	小山　彰彦　UAV 写真測量技術を用いた干潟生物の生息適地面積の推定
BP11	伊藤　篤　アサリ浮遊幼生の着底場所選択	BP12	波々伯部　夏美　日本産ラキドニア科（環形動物門多毛類）の分類学的研究
BP13	梶山　健悟　東京湾奥部の潮間帯における埋在性スピオ科多毛類の種組成の季節変化	BP14	阿部　博和　日本産 *Spio* 属（環形動物門：スピオ科）の分類学的再検討
BP15	伊藤　美澄　間隙性貝形虫 *Anchistrocheles* 属の種分類と形態比較	BP16	井上　香鈴　オカミミガイ科腹足類の海洋分散と陸上進出
BP17	田中　正敦　ムラクモスジホシムシモドキ（星口動物）の与論島（鹿児島県）からの記録	BP18	宮 映日　三重県田中川の汽水域におけるミシシッピアカミミガメの個体群構造と食性の季節性
BP19	高見　省吾　日本海産ザラビクニンに見られる色彩多型：遺伝的差異・深度分布・食性からの検討	BP20	高田 宜武　波当りの異なる 2 地域における砂浜汀線域の小型甲殻類の生残率
BP21	山崎　大志　貝類を利用するヒラムシの遺伝的構造と宿主貝類の生息地嗜好性	BP22	和田　菜花　耳状の腕部をもつ底生性有櫛動物クラゲムシ類の分類学的再検討
BP23	中尾　有利子　多摩川河口における貝形虫類 *Ishizakiella miurensis* の殻サイズの季節変化	BP24	野間　昌平　アゲマキの生残に影響を及ぼす環境要因について
BP25	髙野　剛史　安定同位体比分析によるハナゴウナ科腹足類と宿主棘皮動物の栄養段階推定	BP26	大久保　拓輝　フトヘナタリの殻形態と成熟度の関連はあるのか？
BP27	澤田　英樹　マナマコの産卵は月周期性を持つ？浮遊幼生調査・潜水観察・飼育観察からの検討	BP28	吉川　晟弘　潮間帯性ヤドカリ・イソヨコバサミの上陸行動；上陸個体に見られる体サイズの偏り
BP29	柏尾　翔　シロタエミノウミウシ属の一種 *Tenellia adspersa* は本当に外来種なのか	BP30	石田　惣　市民科学で把握する日本国内のスクミリンゴガイの分布状況

ポスター発表プログラム（ベントス学会）続き

掲示場所：7 階演習室 1
掲示期間：9 月 19 日（木）10:00–9 月 20 日（金）18:30

奇数番号　コアタイム：9 月 19 日 13:00–14:00		偶数番号　コアタイム：9 月 20 日 13:00–14:00	
BP31	原　拓也　リポフスチンを用いたサツマハオリムシ *Lamellibrachia satsuma* の個体群解析	BP32	大西　雄二　サツマハオリムシによる無機窒素栄養源としてのアンモニウムの同化
BP33	太田　瑞希　東北沖に生息する深海性ミズムシ類（等脚類）の種多様性	BP34	小森　聡実　タギリカクレエビ *Periclimenes thermohydrophylus* をモデルとした深海化学合成生態系生物の幼生分散機構の解明
BP35	中田　明希　深海性巻貝ウバシタダミ類の系統地理：深度に沿った遺伝的分化	BP36	山北　剛久　深層学習を用いた岩礁付着生物の抽出可能性：山田町沿岸の画像のフジツボを例に
BP37	瀬尾　絵理子　水俣湾における魚類の胃内容物解析	BP38	中村　雅子　高緯度域サンゴ群集の現状と維持機構の検討
BP39	木下　そら　奄美大島住用マングローブ林にける底生生物群集の空間変異とその要因	BP40	百田　恭輔　半閉鎖性海域における生息環境の多様性が底生生物群集に与える影響
BP41	伊藤　浩吉　牡鹿半島西岸のヨレモク群落における葉上性ソコミジンコ類の微細分布	BP42	伊藤　美菜子　アマモ場ベントス群集の海草種による変異-北海道東部におけるアマモ・コアマモの比較-
BP43	長崎　礼資　東北地方太平洋沖地震前後における女川湾湾奥のマクロベントス群集構造の変化（2007 - 2019）	BP44	氏原　理美　駿河湾沿岸の底質環境とマクロベントスの分布